

■第4弾（支援活動実施期間：平成26年4月～平成27年3月）総額1015万円決定

活動支援区分		助成内容	交付額（円）	助成対象等
①草原維持管理の継続	繁殖あか牛導入	「草原再生〇〇」をあか牛の両腹に描いて5年間放牧増頭条件に1頭6万円助成	3,660,000	61頭・49農家 ※頭数制限を解除
	野焼き支援ボランティアの運営管理	合計のべ114ヶ所のべ1900名以上派遣	3,500,000	（公財）阿蘇グリーンストック
	草原利用（学習、観光など）	草の道採草。外輪山及中央火口丘のトレッキング道づくり。	100,000	阿蘇北外輪山トレッキング協議会
	未利用草地の採草利用	草原面積38.6haの採草により草原利用。OP組合＝担い手集団の活動継続に貢献。	200,000	草原再生オペレーター組合
	草原を維持し野草を利用した農産品生産・販売に関する広報活動	3タイプの包材袋を制作・活用によって、ブランド商品PR効果向上と草原維持管理の訴求へ。	300,000	阿蘇草原再生シール生産者の会
	野焼き（管理）放棄地の草原再生	大規模野焼き継続、6ha分の灌木除去と搬出	500,000	西湯浦牧野組合
約35年ぶり約30ha野焼き再開		300,000	蔵地牧野組合	
②様々な動植物が生息・生育する草原環境の再生	生物多様性保全実証事業の継続。草刈、植生調査	380,000	阿蘇グリーンストック	
③草原を守る担い手づくり（草原環境学習の推進）	草原環境学習及び草原維持活動。輪地切り・野焼き、草泊まり・火消棒製作実習、ワークショップ、募金活動	77,296	阿蘇中央高校グリーン環境課	
	草原を守る担い手作り、草原環境学習の推進。小学校と連携し草泊まり制作・宿泊・伝承	100,000	新宮牧野組合	
	阿蘇の草原キッズになろう！秋編 野焼き編	300,000	阿蘇青少年交流の家	
	阿蘇の草原キッズになろう！指導者編			
	環境学習出前講座。子ども対象	実施校2校70名児童生徒に授業展開。	10,589	阿蘇火山博物館
	阿蘇草原キッズ・プロジェクトIIにおける草原環境学習プログラムの実践	実施校4校のべ257名児童が参加。	280,800	阿蘇火山博物館
	草原の生き物観察会（県内小学生10名が1泊2日参加。）	親子の交流に！夏休みの自由研究に！！草原の生き物観察	243,998	なみの高原やすらぎ交流館
		夏休みの自由研究に！！草原の生き物観察会		
「阿蘇の草原の野草を使って卒業証書を作ろう！」プロジェクト	全体で11校319名のべ体験参加は732名。久木野小中学校実施内容を募金活用。	200,000	九州バイオマスフォーラム	
第3弾野焼き再開費用の追加補助		1,000,000	西湯浦牧野組合	
合計			11,152,683	